

# 狛江のビッグバンド「イズミスイングオーケストラ」

～みんなに愛され結成 50 周年～

「イズミスイングオーケストラ」は狛江を活動拠点とするスイングビッグバンド。トランペット、トロンボーン、サクソ等の管楽器とドラム、ピアノ、ギター、ベース、パーカッション（兼ボーカル）からなるリズム楽器、総勢 18 名のメンバー（20 歳から 70 歳の社会人及びプロ若干名）で構成されています。

代表者はバンドマスター中村星児（ドラム担当）。バンド創立者は故中村哲夫オーナー（現バンマスの父）1967 年秋に 4 名で結成。結成当時のバンド名は「アンサンブル泉」といい、市民祭や地元イベントを盛りあげることを主目的に結成されました。

当時の活動は青少年を対象に、音楽演奏を通じた社会教育を指向したこともあり、さまざまなメンバーが去来しました。楽器のうまい下手は 2 の次なので演奏が止まってしまうことや「アンサンブルジッタ」などと揶揄されることもありましたが、バンド活動がやむことはありませんでした。

その後バンドは現バンマスが慶応のライトミュージックに所属したことをきっかけに現在のスイングビッグバンドを指向し、バンド名も「イズミスイングアンサンブル」そして「イズミスイングオーケストラ」と変遷を重ね現在に至っていますが、地元狛江での演奏活動という点は変わることなく続けています。

結成 30 周年以降は 5 年ごとに狛江駅前のエコルマホールで周年コンサートを実施しており毎回超満員となる盛況となっています。5 年前の東日本大震災後には「東京キューバンボーイズ」とともにチャリティーコンサートを行いました。

主な練習場所は毎週日曜日の夜、「狛江市西河原公民館」。懐かしの「グレンミラー」や「カウントベイシー」などのスイングナンバーや、スタンダードジャズのビッグバンドアレンジなどを楽しみながら練習しています。

## 結成50周年コンサート「The History And The Future」

〔日 時〕	平成 28 年 9 月 22 日（木：秋分の日） 16：00 開演 18：15 終了（15：30 開場）
〔会 場〕	狛江駅前「エコルマホール」（狛江市元和泉 1 - 2 - 1）
〔後 援〕	狛江市、狛江市教育委員会、平成 28 年度エコルマホール文化支援事業
〔入場料〕	1,000 円（高校生以下無料） ※前売りチケット取扱いは「エコルマホール 5 階事務室」「イズミの森会館 2 階」 「木村めがね（狛江市役所前交差点）」なお当日券も準備いたします。
〔内 容〕	「The History And The Future」と題し、バンドの歴史とともに現在そして未来を見据えたバンドの集大成となる予定です。多くの狛江市内外のお客様に楽しんでいただけるよう、有名な曲やボーカル曲も多く取り入れた内容となります。

〔問い合わせ〕 イズミスイングオーケストラ

マネージャー 山本郁夫(080-5177-3938) [groovemaker@ezweb.ne.jp](mailto:groovemaker@ezweb.ne.jp)